

令和5年度 介護人材実態調査

全体集計 (83)

【設問1】年齢別・職種別人数について（令和5年4月1日現在の実人数）

※ 兼務の場合は、主たる職種の人数でカウントしてください。

※ 事務担当職員や、委託業務（調理・清掃）等に係る職員は含みません。

職種	30歳未満	30～49歳	50～59歳	60歳以上	計	
介護職員	77	377	189	185	828	A
うち 介護福祉士	41	299	148	92	580	
実務者研修修了者	4	9	5	2	20	
初任者研修修了者	13	27	17	50	107	
資格なし	12	26	11	30	79	
その他()	7	16	8	11	42	
生活相談員	7	19	11	4	41	B
看護職員	3	19	39	70	131	C
保健師	0	0	0	0	0	D
管理栄養士、栄養士	7	12	0	5	24	E
主任介護支援専門員	0	11	9	1	21	F
介護支援専門員	0	29	19	12	60	G
機能訓練指導員(OT, PT等)	3	40	3	5	51	H
その他()	2	6	2	11	21	I
A～Iの計	99	513	272	293	1,177	

【設問2】雇用形態別人数について（令和5年4月1日現在の実人数）

※ 設問1で記入いただいた人数について、雇用形態別でお答えください。

※ 兼務の場合は、主たる職種（業務のウエイトが大きい）を「正規（または非正規）職員」欄に記入し、従たる職種（業務のウエイトが主たる職種に比べて小さい）は「兼務」欄に記入してください。

（例）正規職員Aさんが、主に正看護師の業務を行い、兼務として機能訓練指導員の業務を行っている場合、「正規職員・正看護師」欄に「1」を記入し、「兼務・機能訓練指導員」欄にも「1」を記入します。

職種	正規職員		非正規職員		正規・非正規計		
		兼務		兼務		兼務計	
介護職員	570	23	258	4	828	27	A
うち 介護福祉士	461	16	119	2	580	18	
実務者研修修了者	12	0	8	0	20	0	
初任者研修修了者	49	4	58	1	107	5	
資格なし	26	3	53	1	79	4	
その他()	22	0	20	0	42	0	
生活相談員	40	20	1	1	41	21	B
看護職員	71	2	60	10	131	12	C
保健師	0	0	0	0	0	0	D
管理栄養士、栄養士	20	1	4	0	24	1	E
主任介護支援専門員	20	1	1	0	21	1	F
介護支援専門員	49	5	11	0	60	5	G
機能訓練指導員(OT, PT等)	44	16	7	25	51	41	H
その他()	5	4	16	0	21	4	I
A～Iの計	819	72	358	40	1,177	112	

↑
設問1の計（太枠）と一致

【設問3】令和4年度中の離職者の状況について

※ 勤続年数別に人数を記入してください。法人内での異動は含みません。

※ 定年退職や雇用期間満了も含みますが、再任用した場合は除いてください。

職種	1年未満	1年以上 ～3年未満	3年以上	計	
介護職員	12	19	60	91	A
うち 介護福祉士	7	8	45	60	
実務者研修修了者	1	0	1	2	
初任者研修修了者	3	4	9	16	
資格なし	1	7	5	13	
その他()	0	0	0	0	
生活相談員	0	0	4	4	B
看護職員	1	5	16	22	C
保健師	0	0	0	0	D
管理栄養士、栄養士	0	1	0	1	E
主任介護支援専門員	0	0	2	2	F
介護支援専門員	0	2	2	4	G
機能訓練指導員(OT, PT等)	0	1	3	4	H
その他()	1	1	5	7	I
A～Iの計	14	29	92	135	

【設問4】介護人材の充足状況について（該当する欄1つに○を記入）

① 業務量で見るとちょうどよく配置している	35
② 配置基準に余裕はあるが、業務量からすると不足している	30
③ 配置基準をなんとか満たしている	17
④ 配置基準を満たせないことがある	1

【設問5】新規介護人材の必要人数について

※ 設問4で②～④に記入した場合のみお答えください。

※ 業務量を考えた場合、介護人材はあと何人必要と感じますか。必要と感ずる人数を「必要人数」欄に記入してください。

※ 必要と感ずている職種の資格を持つ介護人材が、貴事業所に就職を希望した場合、雇用をする可能性はありますか。下記選択肢の該当する番号（①～④）を「雇用の可能性」欄に記入してください。

雇用する可能性についての選択肢	
① 必ず雇用する	② 雇用する可能性が高い、可能性がある
③ 雇用する可能性は低い	④ 法人の意向を確認していないので不明

職種	正規職員		非正規職員	
	必要人数	雇用の可能性 (選択肢①～④)	必要人数	雇用の可能性 (選択肢①～④)
介護職員	49		26	
うち 介護福祉士①雇用		3		0
うち 介護福祉士②高い	33	19	11	4
うち 介護福祉士③低い		1		1
実務者研修修了者①雇用		0		0
実務者研修修了者②高い	0	0	0	0
実務者研修修了者③低い		0		0
初任者研修修了者①雇用		0		0
初任者研修修了者②高い	8	6	9	5
初任者研修修了者③低い		0		0
資格なし①雇用		0		0
資格なし②高い	8	4	6	5
資格なし③低い		0		0
その他①雇用()		0		0
その他②高い()	0	1	0	0
その他③低い()		0		0

生活相談員①雇用		0		0
生活相談員②高い	2	2	0	0
生活相談員③低い		0		0
看護職員①雇用		2		3
看護職員②高い	8	4	12	6
看護職員③低い		0		0
保健師①雇用		0		0
保健師②高い	0	0	0	0
保健師③低い		0		0
管理栄養士、栄養士①雇用		0		0
管理栄養士、栄養士②高い	2	2	0	0
管理栄養士、栄養士③低い		0		0
主任介護支援専門員①雇用		0		0
主任介護支援専門員②高い	2	0	0	1
主任介護支援専門員③低い		2		0
介護支援専門員①雇用		1		0
介護支援専門員②高い	8	4	2	2
介護支援専門員③低い		2		0
機能訓練指導員①雇用		0		0
機能訓練指導員②高い	4	3	1	1
機能訓練指導員③低い		0		0
その他①雇用()		0		0
その他②高い()	0	0	0	0
その他③低い()		0		0

【設問6】介護人材の離職の理由、不足している要因について

※ 「離職理由」欄は、設問3を記入した場合（令和4年度中に離職者がいた場合のみ）お答えください。

※ 「不足要因」欄は、設問4で②～④に記入した場合のみお答えください。

※ それぞれ上位3つまでを下記選択肢の該当する番号（①～③）で記入してください。

介護人材の離職理由、不足している要因についての選択肢					
① 1番目に高い 離職理由・不足要因		② 2番目に高い 離職理由・不足要因		③ 3番目に高い 離職理由・不足要因	
理由・要因		離職理由 (上位①～③)		不足要因 (上位①～③)	
①給与等の条件が合わない		4		6	
②給与等の条件が合わない		3		8	
③給与等の条件が合わない		4		12	
①業務内容がきつく、精神的に続かない		5		2	
②業務内容がきつく、精神的に続かない		5		6	
③業務内容がきつく、精神的に続かない		6		10	
①業務内容がきつく、肉体的に続かない		4		0	
②業務内容がきつく、肉体的に続かない		4		6	
③業務内容がきつく、肉体的に続かない		7		4	
①パソコン等の機器に慣れない		0		0	
②パソコン等の機器に慣れない		1		1	
③パソコン等の機器に慣れない		0		1	
①定年退職、雇用期間修了		16		3	
②定年退職、雇用期間修了		2		1	
③定年退職、雇用期間修了		0		0	
①結婚・出産を機に退職する		0		0	
②結婚・出産を機に退職する		3		0	
③結婚・出産を機に退職する		1		0	

①身内の介護のために退職する	7	0
②身内の介護のために退職する	5	0
③身内の介護のために退職する	0	0
①職場（職員同士）の人間関係でトラブルがあり退職する	5	1
②職場（職員同士）の人間関係でトラブルがあり退職する	9	3
③職場（職員同士）の人間関係でトラブルがあり退職する	2	3
①利用者・利用者家族との関係でトラブルがあり退職する	1	0
②利用者・利用者家族との関係でトラブルがあり退職する	1	0
③利用者・利用者家族との関係でトラブルがあり退職する	0	1
①勤務時間が長い、残業が多い（夜勤・夜間緊急対応を含む）	0	0
②勤務時間が長い、残業が多い（夜勤・夜間緊急対応を含む）	2	2
③勤務時間が長い、残業が多い（夜勤・夜間緊急対応を含む）	0	1
①より好条件で募集している事業所に転職してしまう	14	2
②より好条件で募集している事業所に転職してしまう	2	5
③より好条件で募集している事業所に転職してしまう	8	3
①採用してもすぐに辞めてしまう	1	0
②採用してもすぐに辞めてしまう	2	6
③採用してもすぐに辞めてしまう	1	0
①募集しても応募がない		28
②募集しても応募がない		5
③募集しても応募がない		3
①採用しても人件費に見合うだけの事業所（法人） としての収入が見込めないため、採用できない		4
②採用しても人件費に見合うだけの事業所（法人） としての収入が見込めないため、採用できない		2
③採用しても人件費に見合うだけの事業所（法人） としての収入が見込めないため、採用できない		1

【設問7】介護人材確保の方法について

※ 介護人材を募集する場合、どのような方法・媒体を使っていますか。「使っている」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てについて○を記入）

※ 「効果があった」欄に、効果があったもの上位3つまでを下記選択肢の該当する番号（①～③）で記入してください。

介護人材募集方法の効果についての選択肢		
① 1番効果があった	② 2番目に効果があった	③ 3番目に効果があった
方法・媒体	使っている (該当に○)	効果があった (上位①～③)
①ハローワーク	76	34
②ハローワーク		28
③ハローワーク		4
①新聞折り込みチラシ	23	2
②新聞折り込みチラシ		4
③新聞折り込みチラシ		4
①タウン誌・フリーペーパー等	15	0
②タウン誌・フリーペーパー等		1
③タウン誌・フリーペーパー等		0
①事業所内に張り紙掲示	24	0
②事業所内に張り紙掲示		0
③事業所内に張り紙掲示		3
①チラシのポスティング	1	0
②チラシのポスティング		0
③チラシのポスティング		1
①屋外広告看板に掲載	3	0
②屋外広告看板に掲載		1
③屋外広告看板に掲載		0
①ウェブサイト（ホームページ）	49	1
②ウェブサイト（ホームページ）		7
③ウェブサイト（ホームページ）		14

①福祉系学校等へ紹介依頼		1
②福祉系学校等へ紹介依頼	26	1
③福祉系学校等へ紹介依頼		5
①インターンシップ、実習生、ボランティア		1
②インターンシップ、実習生、ボランティア	26	1
③インターンシップ、実習生、ボランティア		0
①人材紹介・人材派遣会社への依頼		30
②人材紹介・人材派遣会社への依頼	41	4
③人材紹介・人材派遣会社への依頼		5
①知人・友人等関係者の紹介		6
②知人・友人等関係者の紹介	57	18
③知人・友人等関係者の紹介		17
①募集をしていない		0
②募集をしていない	4	0
③募集をしていない		0

【設問8】 職員の定着・離職防止対策として取り組んでいることについて

※ 職員の定着・離職防止対策として、どのような取組を行っていますか。「取り組んでいる」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てについて○を記入）

※ 「効果があった」欄に、効果があったもの上位3つまでを下記選択肢の該当する番号（①～③）で記入してください。

職員の定着・離職防止対策の取組効果についての選択肢					
① 1番効果があった		② 2番目に効果があった		③ 3番目に効果があった	
方法		取り組んでいる (該当に○)		効果があった (上位①～③)	
①採用時に業務内容・就労条件について詳細に説明する				9	
②採用時に業務内容・就労条件について詳細に説明する		66		4	
③採用時に業務内容・就労条件について詳細に説明する				4	
①個人の希望に配慮した職員配置・労働時間（シフト） にしている				25	
②個人の希望に配慮した職員配置・労働時間（シフト） にしている		65		10	
③個人の希望に配慮した職員配置・労働時間（シフト） にしている				6	
①定期昇給実施による生活安定化、モチベーション向上				1	
②定期昇給実施による生活安定化、モチベーション向上		40		4	
③定期昇給実施による生活安定化、モチベーション向上				1	
①人事考課制度の導入				0	
②人事考課制度の導入		25		0	
③人事考課制度の導入				2	
①上司等による個別面談や相談体制の充実				4	
②上司等による個別面談や相談体制の充実		62		4	
③上司等による個別面談や相談体制の充実				7	
①先輩職員等による担当指導制度やフォロー体制				14	
②先輩職員等による担当指導制度やフォロー体制		44		1	
③先輩職員等による担当指導制度やフォロー体制				4	
①職場内の仲間づくり活動の推進				2	
②職場内の仲間づくり活動の推進		28		5	
③職場内の仲間づくり活動の推進				1	

①体系的な教育・研修の充実		0
②体系的な教育・研修の充実	43	15
③体系的な教育・研修の充実		1
①資格取得の支援（受講料・交通費・テキスト代等の金銭的支援）		1
②資格取得の支援（受講料・交通費・テキスト代等の金銭的支援）	46	14
③資格取得の支援（受講料・交通費・テキスト代等の金銭的支援）		17
①資格を取得したら手当がつく		2
②資格を取得したら手当がつく	58	3
③資格を取得したら手当がつく		14
①メンタルヘルスケアを含む健康管理体制の充実		0
②メンタルヘルスケアを含む健康管理体制の充実	31	2
③メンタルヘルスケアを含む健康管理体制の充実		0
①産休・育休・介護休暇等の取得促進		3
②産休・育休・介護休暇等の取得促進	56	3
③産休・育休・介護休暇等の取得促進		6
①休暇を取りやすい体制		13
②休暇を取りやすい体制	62	8
③休暇を取りやすい体制		7
①特に取り組んでいない		0
②特に取り組んでいない	1	0
③特に取り組んでいない		0